

神美小学校食育だより

おいしいね

No. 1
令和7年4月18日



1年生 初めての給食（4月15日）

ワークスペースで給食当番が配膳をして、トレーを持って取りに行くカフェテリア方式で準備します。



いい笑顔です！
この日は少しだけ残菜がありました
が、次の日は完食だったんですよ。

この日の献立

コウノトリ米ごはん
牛乳
かぼちゃひき肉フライ
こんにゃくサラダ
ジュリアンスープ

給食のかぼちゃコロッケは私も大好きなメニューの一つです。
※食べかけの写真ですみません。

「いただきます」のあと、箸をつける前に自分が食べられる量に減らします。嫌いな物も一口は食べるようにします。苦手なことにも挑戦してほしいからです。

本校では、給食委員会が毎日残菜調べをして（ざっくりですが、食缶がらっぽなら○、少し残っていたら△、たくさん残っていたら×）結果は配膳室前の表に記入したり次の日の給食時に放送で知らせたりしています。昨年とても残菜が多かったのですが、最近はずいぶん減りました。



2～6年生給食スタートの日の献立（4月9日）



わかめごはん
牛乳
鶏肉のスタミナ焼き
小松菜とあげのおひたし
いなか汁

おひたしはやさしい味付けでした。

西田家の食卓

その1：昨年の「おいしいね」No.1に、私より帰りの早い娘が、食費を入れる代わりに晩ご飯を作ってくれるということを書きました。その娘が、この春から仕事の関係で、また一人暮らしをすることになり、晩ご飯作りがまた私に戻ってきました。昨年1年間のありがたかったこと！退職した夫が家にいるので、晩ご飯作りの交渉をしたら、「買い物に行くのがめんどくさい。」と言うのです。我が家は近くにスーパーがないんです。それなら…と、「歯医者とか役場に行くとか出かける用事がある時だけでも。」と提案すると、なんと!!すんなりOKの返事。言ってみるものです(^^)v

その2：この「おいしいね」にも何度か登場したNHKの「サラメシ」が、3月末で終わってしまいました。残念です。



「おいしいね」今年も発行します！

「おいしい」と言いながら食べている人を見ると、苦手な物も食べてみようかなあという気持ちになるのでは？「おいしい」と言ってもらえると、また作ってみようという気持ちになりませんか？ **おいしく**食べることで、生産者・食材・調理に関わった方に感謝の気持ちを表すことにつながり、「おいしいね」と誰かと一緒に会話しながら食べると、食事がより楽しくなりますね。「おいしい」という言葉は食育の中で魔法の言葉だと思います。毎月19日の「食育の日」に発行することを基本に、食に関する話題をお届けしようと思います。今年も西田が担当します。よろしくお願いします。